



※この葉と茎の形がソムニフェルム種の特徴です。

ケシ（ソムニフェルム種）

————— いろいろなケシの花 —————



八重咲



一重咲



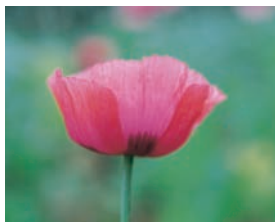
一重咲

※ 八重咲きの花は、「ぼたんげし」、または「ペオニ（フラワー）ポピー」の名で園芸用に出回ることがありますので、注意が必要です。

② アツミゲシ (セティゲルム種)

(学名：パパヴェル・セティゲルム)

1. 花は、花びら4枚で、色は薄紫や赤があり、ソムニフェルム種よりも小形です。
2. 開花期の草丈は50～100cmです。
3. 葉、茎、つぼみなどの外観は緑色で、よく枝分かれ(分枝)します。
4. ソムニフェルム種よりも毛が多く、つぼみががく片やつぼみの下の茎(花梗)は毛で覆われています。
5. 葉は互い違いに茎につき、上部の葉は柄がなく、その基部は茎を抱き込むような形をしています。葉の大きさはソムニフェルム種よりも小形です。
6. 果実はソムニフェルム種よりも小形です。



アツミゲシ (セティゲルム種)